

FAQs —よくある御質問とそれへの回答

イノベーションに関する政府の唯一の統計調査です：類似の調査との違いに御留意を

全国イノベーション調査は、得られた結果を国際機関にも報告している我が国で唯一のイノベーションに関する政府統計です。2年周期で実施しています。

なお、近年、この「全国イノベーション調査」の設問に類似した内容を含むような民間事業者が実施する他のアンケート調査等が見受けられるようですが、この「全国イノベーション調査」の調査票又は調査についての案内（葉書）を受け取られた企業はすべて、政府統計であるということに鑑み、イノベーション実現の有無にかかわらず、この統計調査への御回答をお願いいたします。

なぜ調査対象として選ばれているのですか？

我が国における企業の事業環境等及びそのもとでのイノベーション活動の実態や動向等をできるだけ確に把握するために、厳格に調査方法論を設定し、我が国全体として統計報告への回答に係る企業の御負担をできるだけ軽減させる措置を取った上で、今回の調査において調査対象として選定されています。

なぜイノベーション活動の実行もイノベーションの実現もしていないのに回答が必要なのですか？

イノベーション活動実行の有無やイノベーション実現の有無を把握するためであるということは勿論です。しかし、それに加えて、経済全体としてみればイノベーション実現企業も非実現企業も相互に関わっており、国全体としてイノベーション創出を促進するという観点からは、企業全体に共通する事業環境等の状況も把握することが重要となります。そのため、イノベーション非実現企業による回答が、イノベーション実現企業とまったく同様に不可欠なものとなります。

なぜ文部科学省の研究所（科学技術・学術政策研究所）が実施しているのですか？

全国イノベーション調査は、その第1回調査（2003年実施）より、文部科学省の科学技術・学術政策研究所（NISTEP: National Institute of Science and Technology Policy）が実施してきております。

イノベーションの主たる構成要素として科学技術が大きく関わっており、また、国全体としての科学技術とイノベーション創出の振興を図ろうとしているところ、文部科学省で「科学技術に関する基本的な政策の企画及び立案並びに推進に関すること」をつかさどり、その中で科学技術・学術政策研究所は「科学技術に関する基本的な政策に関する基礎的な事項を調査し、及び研究する」ことをつかさどることとされているからです。

このことにより、各企業における事業の内容と直接的に関係する省庁にはかかわらず、統計調査として、科学技術・学術政策研究所が、会社が存在するほぼすべての経済活動（産業）を対象に実施しています。